

令和5年度当初予算

財政課
企画総務課

☎073-441-2160 FAX073-422-8384
☎073-441-2337 FAX073-422-1812

和歌山が最高！だと 子どもたちが思う未来を！

令和5年2月議会において、新しい県政を動かす令和5年度当初予算が決まりました。

産業の振興や、子供を育む環境づくりなど、和歌山県の未来に繋がる施策を推進するための予算を計上しています。

他方、足下の物価高騰や高齢化の進展等を踏まえて、財政収支の10年推計を実施したところ、令和7年度には県の貯金である財政調整基金・県債管理基金が底を突くという試算結果が明らかになりました。

そのため、県では、今年2月に「財政危機警報」を发出了しました。

そこで、令和5年度を「財政見直し元年」と位置づけ、今後、予算を賢くやりくりすることにより、持続可能な財政運営に努めてまいります。

魅力あふれる和歌山県を子供たちに引き継いでいくため、県職員一丸となって取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。



財政危機警報

重大な財政危機が発生する恐れ

財政調整基金及び県債管理基金の枯渇

● 足下の物価高騰や金利上昇等の影響を踏まえて財政収支見通しを試算すると、何ら対策を講じなかった場合、財政調整基金及び県債管理基金(県の貯金)が令和7年度に枯渇し、毎年度の予算編成が困難になることが明らかになりました。

県債残高の増加

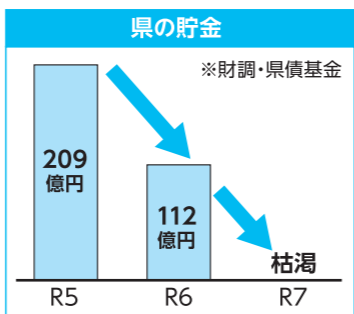
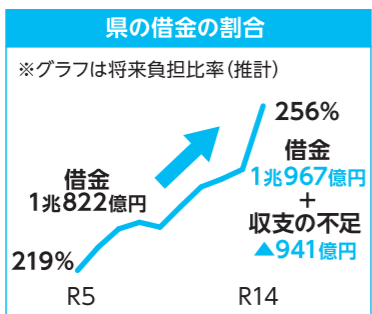
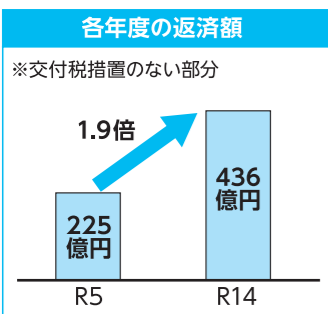
● 近年の公共事業推進に伴う借入の増加により、県債残高(県の借金)は累増し、令和7年度をピークに高止まりし、将来負担比率[※]は全国や類似団体のトレンドに反して上昇を続ける見込みです。

[※]地方公共団体の財政規模に対する、借入金(地方債)等現在抱えている負債の比率

公債費負担の増加

● 県債残高の増加に伴い、今後の県債償還(毎年度の借入返済)に必要な公債費は確実に増加していきます。

● さらに、調達金利が1%上昇した場合、令和14年度には利子負担が約33億円(2%上昇した場合、約67億円)増加します。



財政見直し元年

令和5年度を「財政見直し元年」と位置づけ、公債費償還財源確保スキームを用いつつ、事業の見直しと賢いやりくりを徹底してまいります。

公債費償還財源確保スキーム

● 令和4年度2月補正予算で新たに設置した公債費臨時対策基金(83.5億円)を活用

● 毎年の公債費増加分の2分の1を基金から取り崩し、残り2分の1は予算編成過程において既存事業の見直し等により財源を捻出

予算の賢いやりくり

● なお残る財源不足については、予算を賢くやりくりすることで財政の持続可能性を確保

※賢いやりくりの例

- ・ 有利な地方債の活用
- ・ 公共事業の執行を事業部局と財政部局が一元的に管理
- ・ 既存事業の精査や予算の組替え

